

平成23年度一般会計予算・特別会計予算決まる

総額415億8,189万8,000円

東日本大震災により、異例の会期短縮措置。

平成23年3月白河市議会定例会は、3月2日開会されました。上程された議案は、条例の改正案など16件。指定管理者の指定など16件。23年度一般会計予算・各特別会計予算（いずれも当初予算）など17件。22年度一般会計補正予算・各特別会計補正予算15件。請願3件となりました。

3月8日から10日まで、15名の議員により一般質問が行われ、「鈴木市長の2期目の挑戦はどのように考えているのか」など、鋭い内容のものがありました。（詳細は8～11ページ）

11日、本会議中の午後2時46分頃、突然の大地震が発生、議場の天井は落ちんばかりに大揺れとなりました。急遽、会議を散会し、各議員は地元へ駆けつけ被害状況の確認をしました。

14日本会議を開き、会期を3月14日までの13日間（当初会期は23日間）に短縮することや委員会付託を省略するなどに同意し、上程議案に対する表決の結果、原案どおり可決・採択（採択された請願は

14ページに掲載）となりました。一般会計の目的別歳出は次のとおりです。

民生費71億4770万6000円、教育費41億5846万円、公債費34億4107万7000円、総務費33億4305万4000円、土木費27億7242万9000円、農林水産業費13億1279万5000円、衛生費12億9881万6000円、消防費8億9638万7000円、商工費7億9032万円、議会費3億5613万6000円などです。

主な事業

□議会費

中学生議会関係費54万3000円。

□総務費

白河市キャッチコピー公募関係費10万円は、新規事業として、白河市のよさを一言で表現するキャッチコピーを公募しさまざまな場面で白河市の魅力をアピールするものです。

循環バス運行事業1837万8000円、地方バス路線

維持対策事業費補助金4047万7000円、地域づくり活性化支援事業700万円、集会所整備事業1億8844万9000円、地域の底力再生事業補助金1029万5000円、新規で光ファイバ網整備事業3億8614万円です。

□民生費

新規として、地域福祉計画策定事業371万5000円は、人と人とのつながりによる相互扶助機能を再生し、互いに支え合い、ともに生きる地域社会を形成するための取り組みや仕組みづくりを示すため、「地域福祉計画」を策定するものです。

住宅手当緊急特別措置事業1048万2000円、ねたきり老人等福祉関係事業5512万6000円。

敬老祝い金支給事業1719万4000円は、75歳以上の高齢者に20000円の商品券を支給するものです。

子ども手当て支給事業15億1380万8000円。
子ども医療助成事業2億9082万6000円は、児童

の健全な育成とさらなる福祉の増進を図るため、出生から

小学校6年生までの医療費の保険診療分一部負担金を助成するものです。

国民健康保険特別会計繰出金5億86万円は、保険基盤安定繰出金、財政安定化支援事業繰出金、出産育児一時金繰出金、職員給与等繰出金、国保税減免分繰出金、一部負担金減免分繰出金などです。

□衛生費

新規として、食育推進計画策定事業18万7000円は、本市の地域特性や実情等に即した食育に関する施策について、総合的かつ計画的に推進を図るため、「白河市食育推進計画」を策定するものです。

予防接種事業1億3369万9000円は、乳幼児予防接種、麻疹排除計画に基づく予防接種、子宮頸がんワクチン等の予防接種です。

小児平日夜間救急医療事業246万円。

新規として、住宅用太陽光発電システム導入促進事業656万円は、1キロワット当たり2万円で、4キロワット（上限8万円）までを補助するものです。

□農林水産業費

しらかわ型自給率アップ事業補助金58万4000円は、補助単価(10アール当たり)、加工用米7000円、大豆5000円、大豆・そば(2ヘクタール以上の団地)1万円、飼料作物(2ヘクタール以上の団地)5000円、トマト・キュウリ・ニラ2000円を補助するものです。

市民農園開設事業38万4000円は新規事業で、旗宿地区の関の森公園に隣接する市所有農地を市民農園として開設するものです。

農業用施設維持管理事業5834万1000円、農業用施設整備「結」支援事業1000万円。

旗宿地域交流施設建設事業3210万5000円は、新規事業で、国の農漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用し、地域住民活動促進施設を建設するものです。

□商工費

商工会議所支援事業79万1000円、商工会支援事業1597万2000円、中心市街地活性化支援事業1857万5000円、白河駅前イベント広場整備事業6314万

6000円。

観光ピーアール業務委託料1563万2000円は、観光振興、県内外ピーアール事業や新規事業として白河提灯まつり映像中継事業などを行うものです。

□土木費

道路維持管理事業1億7300万円、狭あい(狭い)道路整備事業1350万円。

歴史と伝統を活かしたまちづくり事業4519万円は、白河市の歴史と伝統を活かしたまちづくりを進めるためのツールとして、「歴史まちづくり法」の制度を活用するもので、「白河市歴史的風致維持向上計画」の国の認定に伴い事業を展開するものです。

街路事業4億5000万円は、道場小路金勝寺線、西郷擲目線(登町工区・結城工区)、教会坂通り、友月山休養施設などを整備するものです。

□消防費

消防施設整備事業8479万4000円は、消防屯所改築4棟、小型動力ポンプ6台、積載車4台などを整備・配置するものです。また、消防団員被服整備事業901万1000

円です。

□教育費

人材育成奨学金給与事業192万円は新規事業で、経済的に困窮している世帯において学習意欲が高く、特に成績が優秀と認められる者に対し、奨学金を支給する制度を創設し有能な人材の育成を図るものです。

奨学資金等貸与事業5054万円。釜子小学校改築基本構想策定事業10万円は、釜子小学校の改築に向けた基本構想を策定するものです。鼓笛隊備品整備事業323万6000円は、東地域の小学校に交通安全鼓笛パレード参加に向けた楽器等を整備するものです。

新規事業として白河中央中学校建設事業3021万3000円、表郷幼稚園建設事業3771万1000円。

○ふるさと雇用再生特別基金事業等

ふるさと雇用再生特別基金事業7525万2000円、緊急雇用創出事業8687万5000円、重点分野雇用創出事業1億3096万7000

0円、地域人材育成事業2188万6000円は、現在の厳しい雇用失業情勢において、国からのふるさと雇用再生特別交付金や緊急雇用創出事業臨時特例交付金で県が造成する基金を活用して、雇用・就業等の創出を図るものです。国民健康保険特別会計を初めとする特別会計・企業会計の当初予算と内容については、12ページ・表のとおりです。

平成22年度3月補正予算

会計名及び今回の歳入歳出補正総額を掲載いたします。

- 一般会計
 - 3億7232万円の増額
 - 白河市教育財産特別会計
 - 8万1000円の減額
 - 白河市小田川財産区特別会計
 - 56万2000円の増額
 - 白河市大屋財産区特別会計
 - 4000円の増額
 - 白河市樋ヶ沢財産区特別会計
 - 3000円の増額

白河市土地造成事業特別会計
1億5656万1000円の増額

白河市国民健康保険特別会計
9879万4000円の増額
白河市老人保健特別会計補正
166万6000円の減額

白河市後期高齢者医療特別会計
2138万7000円の増額
白河市介護保険特別会計
5503万2000円の増額

白河市地方卸売市場特別会計
154万3000円の増額

白河市公共下水道事業特別会計
4031万6000円の減額

白河市農業集落排水事業特別会計
1189万6000円の減額

白河市個別排水処理事業特別会計
862万円の減額

白河市簡易水道事業特別会計
599万8000円の減額

平成23年度 当初提出議案

総務常任委員会所管

◇白河市表彰条例の一部を改正する条例

市政功労表彰の対象者について見直すものです。

◇白河市部設置条例の一部を改正する条例

組織機構の見直しに伴い、部の名称、分掌事務を変更するものです。

◇白河市総合計画審議会条例等の一部を改正する条例

各種審議会等の庶務担当の規定に関し、部名等に統一するものです。

◇白河市職員の退職手当支給に関する条例の一部を改正する条例

市長の退職手当の支給割合について変更するものです。

◇白河市地域振興基金条例を廃止する条例

基金の目的達成に伴い、白河市地域振興基金条例を廃止するものです。

◇白河市白河ゴルフ倶楽部の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に白河市白河ゴルフ倶楽部の管理を行わせようとするものです。



白河ゴルフ倶楽部

◇白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更について

地方自治法第268条第1項の規定による白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更に関するものです。

◇福島県市町村総合組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について

地方自治法第286条第1項の規定による福島県市町村総合事務組合を組織する団体の数の減少及び同組合規約の変更に関するものです。

◇辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定するため辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関するものです。

◇白河市国土利用計画の策定について

白河市国土利用計画を策定するものです。

市民産業常任委員会所管

◇白河市手数料条例の一部を改正する条例

県からの砂利採取法に係る事務の権限移譲に伴い、当該事務に係る手数料を規定するものです。

◇白河市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、平成23年3月31日までの暫定措置としている出産育児一時金の支給額の引き上げについて恒久化するものです。

◇白河市市民農園条例

農業体験を通じて農業に対する理解を深めるとともに、農業による交流を図り、農業の振興及び地域の活性化を推進するものです。

◇白河市公設卸売市場条例の一部を改正する条例

中卸業者を参入させることにより、市場の活性化を図るものです。

◇白河市企業立地促進条例の一部を改正する条例

平成23年3月31日までとなっている条例の有効期限を5年間延長するものです。

◇小田川市民センターの指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に小田川市民センターの管理を行わせようとするものです。



東直売所「ふれあいの里」

◇東直売所「ふれあいの里」の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に東直売所「ふれあいの里」の管理を行わせようとするものです。

◇産業プラザの指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に産業プラザの管理を行わせようとするものです。

◇きつねうち温泉健康館及び白河市東交流宿泊館の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者にきつねうち温泉健康館及び白河市東交流宿泊館の管理を行わせようとするものです。

◇白河バラ園の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に白河バラ園の管理を行わ

せようとするものです。

教育福祉常任委員会所管

◇専決処分の承認を求めることについて

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進基金事業を活用して接種費用の助成を行うため、緊急に予算措置を必要とし、地方自治法第179条第1項の規定により、平成22年度白河市一般会計補正予算（第5号）を専決処分したので、同条第3項の規定により議会に報告するものです。

◇白河市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例

例 デイサービスセンターの休館日を利用者の状況に合わせて変更し、利用時間を統一するものです。

◇白河市老人福祉センター条例の一部を改正する条例

中央老人福祉センターの開館日及び利用時間を拡大するものです。

◇白河市民会館条例の一部を改正する条例

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に白河市民会館の管理を行わせようとするものです。

◇白河市デイサービスセンターの指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に白河市デイサービスセンターの管理を行わせようとするものです。



白河市中央老人福祉センター（白寿苑）

◇白河市中央老人福祉センターの指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理

者に白河市中央老人福祉センターの管理を行わせようとするものです。

◇白河市民会館指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に白河市民会館の管理を行わせようとするものです。

◇白河市武道館の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に白河市武道館の管理を行わせようとするものです。

◇白河市民体育館の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に白河市民体育館の管理を行わせようとするものです。

建設水道常任委員会所管

◇白河市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

道路法施行令の改正に伴

い、道路占用料について国に準拠した額にするものです。

◇白河市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例

白河市北部地区農業集落排水施設の供用開始に伴い、施設の位置及び処理区域を規定するものです。

◇南湖公園翠楽苑の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第3項の規定による指定管理者に南湖公園翠楽苑の管理を行わせようとするものです。



翠楽苑